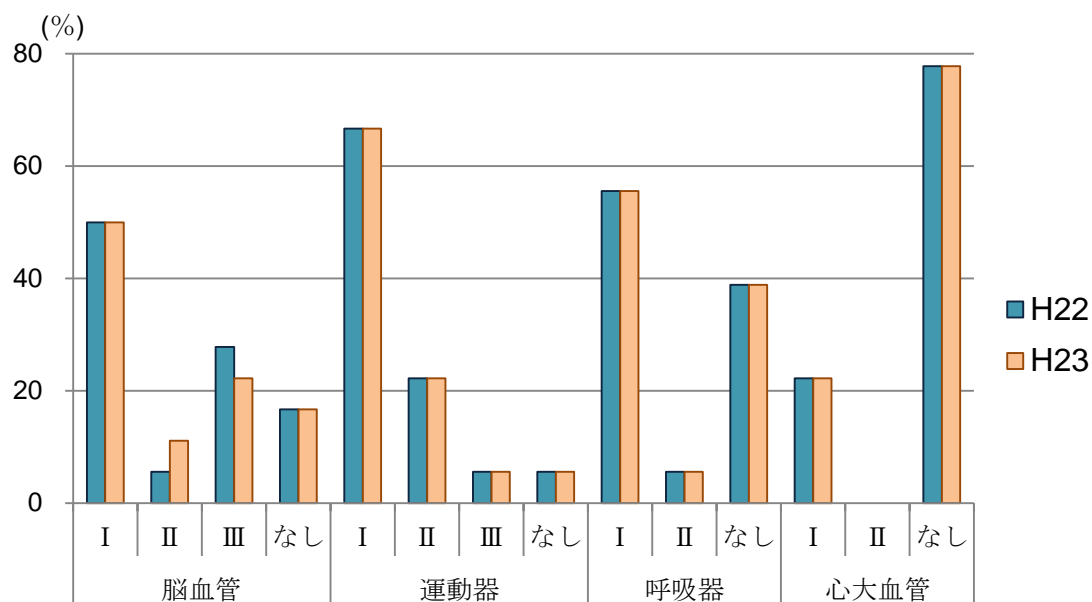


## 平成 23 年度診療報酬改定に伴う影響調査結果

東京都士会員が所属する全医療施設を対象に平成 23 年 10 月から 2 ヶ月間実施した。会報、士会ホームページへ案内を掲示し、回答方法は、今回から渉外局ホームページでの Web 調査とした。

回答施設の内約は一般病院 61.1%、クリニック 33.3%、特定機能病院 5.6%であった。

施設基準の取得内約を以下に示す。運動器リハ I、呼吸器リハ I、脳血管疾患等リハ I の順に多かった。緩和ケア・がんの取得は特定機能病院 1 施設のみであった。前年度の調査では診療報酬の公示が遅く、増員などの対応が困難で施設基準の取得が困難であったのではないかと考えられたが、今年度の結果からは大きな変化はない為、影響はなかったと考えられる。



(%)	脳血管				運動器				呼吸器			心大血管		
	I	II	III	なし	I	II	III	なし	I	II	なし	I	II	なし
<b>H22</b>	50	5.6	27.8	16.7	66.7	22.2	5.6	5.6	55.6	5.6	38.9	22.2	0	77.8
<b>H23</b>	50	11.1	22.2	16.7	66.7	22.2	5.6	5.6	55.6	5.6	38.9	22.2	0	77.8

平均スタッフ数は以下の通りであった。

		一般病院		クリニック	
		H22	H23	H22	H23
常勤	PT	14.5	16.5	5.7	5.5
	OT	6.0	7.1	0.7	0.8
	ST	2.2	2.0	0.2	0.2
	助手	0.3	0.7	1.2	1.3
非常勤	PT	0.5	0.5	0.3	0.5
	OT	0.2	0.2	0.0	0.0
	ST	0.0	0.3	0.3	0.3
	助手	1.1	1.1	1.3	1.3

(単位：人)

昨年と比較した理学療法士、リハ科全体の収益について以下に示す。

		一般病院	クリニック
理学療法士	増加	27.3	16.7
	変わらない	36.4	16.7
	減少	27.3	66.7
	わからない	9.1	0
リハ科全体	増加	45.5	0
	変わらない	36.4	33.3
	減少	9.1	50
	わからない	9.1	0

(単位：%)

無回答 16.7%

一般病院では理学療法士、リハ科全体ともに「増加」や「変わらない」との回答が多かった。

今年度レセプトで返戻、減算の指摘を受けたと回答した施設は 22%あり、内容は診断名、早期加算、計画書、単位数についてであった。

今年度から web 調査を導入した。前回までの紙面調査と比べ調査情報を安全に管理することができ、また、集計・分析が簡便化されるなど利点も多かった。しかし、回答数が少数 (n=18) であったことが欠点としてあげられる。来年度は医療・介護報酬同時改定の為、調査も重要となることから、回答率を上げるよう対策を検討していく必要がある。

アンケート調査へのご協力ありがとうございました。調査期間を延長いたしましたが、回収率は低い結果に終わりました。

これは各団体と時期が重なってしまった事や調査を行っているという情報が都士会ニュースとホームページに記載したのみであったことが一因であったと思われます。ご協力頂いた会員の皆様申し訳ありませんでした。今後、時期や実施の情報の告知を検討させていただきます。

今後、都民の医療保険、福祉の増進を目的とし活用させていただきますので、来年度の調査もご協力よろしくお願いいたします。

渉外局医療報酬部